

「曾我物語図屏風」  
鳥取県指定保護文化財指定記念

2022.  
9.3(土) -  
10.10(月)

オープニングセレモニー &  
学芸員によるギャラリートーク  
9月3日(土) 14:00~

# 源 平 三 味

中近世絵画に見る  
源氏と平氏の興亡

根本幽峨「平家物語 宇治川先陣・弓流図屏風」  
六曲一双 (左隻一部)

 渡辺美術館  
WATANABE MUSEUM OF ART

[主催] 公益財団法人 渡辺美術館  
[協賛] 大和証券株式会社

# 三源 味平

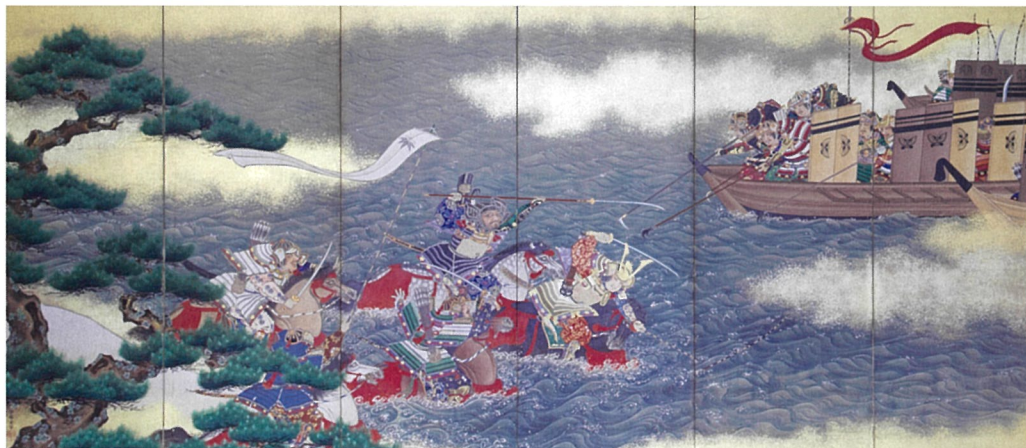


——祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり、沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす（『平家物語』冒頭句）——

大河ドラマの影響で、改めてクローズアップされた源平争乱。覇権をめぐる骨肉の争いで、平氏は滅亡、源氏は再興を果たしました。その様子を戒（いまし）めとともに記したのが『平家物語』。琵琶法師による語りで庶民に浸透し、絵画や浄瑠璃などで具象化もされました。

本企画展では、この平家物語の1シーンを描いた鳥取藩絵師・根本幽峨の傑作の1つ「平家物語 宇治川先陣・弓流図屏風」をはじめ、鳥取県指定保護文化財に新たに指定された国内最古級の「曾我物語図屏風」（土佐光吉）など、源平にまつわる絵画の数々を展示します。

土佐光吉「曾我物語図屏風」鳥取県指定保護文化財/桃山～江戸時代初期/金地着色/六曲一双。『曾我物語』は、曾我兄弟が、源頼朝の遊獵の場で親の仇を打つという日本三大仇討物語の1つ。光吉は日本古来のやまと絵を衰退から救った絵師



根本幽峨「平家物語 宇治川先陣・弓流図屏風」鳥取県指定保護文化財/江戸時代後期/紙本着色/六曲一双（左隻）



豊秋「那須与一図」(部分) 江戸時代/紙本着色



「源平合戦図屏風」江戸時代初期/金地着色/六曲一双（左隻：屋島合戦図）

- 開館：土・日曜日及び祝日10:00～17:00、平日10:00～15:00 ※火曜日定休
- 入館料：一般900円/高校・大学生500円/小・中学生300円/高齢者800円/障がい者400円 ※10名より団体割引あり
- 交通：JR鳥取駅より砂丘方面バスで約15分/鳥取空港より車で約10分/山陰道鳥取西ICより車で約10分/鳥取砂丘より車で約5分

一般入館料  
**100円割引券**  
このチラシをお持ちの方限定  
(3名まで限定可)  
企画展「源平三味」会期中のみ有効  
他の割引との併用不可



**渡辺美術館**  
WATANABE MUSEUM OF ART

〒680-0003 鳥取市覚寺55 Tel. 0857-24-1152 <https://watart.jp>